

## 文献紹介

### 関連雑誌の特集

医学図書館. 2003 ; 50 (3)

特集：電子ジャーナルをめぐって

- 電子ジャーナルが図書館サービスに与える影響
- Chemical Abstractから電子ジャーナルへ：私の文献検索の道
- 電子ジャーナルを利用して
- 「電子ジャーナル」出版社アンケート調査結果報告

みんなの図書館. 2003 ; 317

特集記事：カラダと病気の情報を探す

- 闘病記を必要な人に届ける
- 医学・医療情報とマスコミ報道
- 公共図書館での「患者資料」の積極的な収集・提供を
- 患者会情報の特徴

- 浦安市立図書館における医療レファレンス
- 医療情報の難民をつくる公共図書館と医学図書館の責任－市民・患者が医療情報を入手する難しさ－
- インターネットで探そう医療情報

日赤図書館雑誌. 2003 ; 10 (1)

特集記事：病院図書館のニューウェイブ

- IT 化時代の司書とは－図書室でのマン・パワーを探る－
- EBM から EBL へ
- 病院経営と図書室マネジメント－病院ビジョンに沿った図書室の運営－
- 情報提供手段としてのホームページの活用－東邦大学医学メディアセンターを事例として－
- 医療機能評価受審報告

## 図書館

闘病記を必要な人に届ける

星野史雄

みんなの図書館. 2003 ; 317 : 3-12.

著者は闘病記を中心としたインターネット古書店「古書パラメディカ」の店主。闘病記はNDCの分類になく書名などからも検索が困難、自費出版が多いなど、利用者と資料を結びつけるのにさらなる努力が必要となる。

医療情報の難民をつくる公共図書館と医学図書館の責任－市民・患者が医療情報を入手する難しさ－

石井保志

みんなの図書館. 2003 ; 317 : 38-43.

医療情報のアクセスということでは、公共図書館の書架は頼りにならず、それが可能な大学図書館・病院図書室は一般に開放されない。公共図書館と医学図書館は連携して市民の情報要求に応じていくべきとする。

小規模図書室の図書館サービスについて

坂牧一博

専門図書館. 2003 ; 199 : 36-43.

大学ではあるが、小規模図書室の日常的な司書業務が具体的に示されている。図書館システムによる電算化は、処理件数から見ると非効率とするなど、業務への率直な考察が行われている。

看護雑誌の評価

文献紹介

今泉千代・今田敬子

看護. 2003 ; 55 (10) : 105-14.

日本看護協会看護教育・研究センター図書館における所蔵看護雑誌の評価。利用・流通と質について指標を立て、5段階評価で点数化している。

電子ジャーナル

高騰する学術情報

殿崎正明

専門図書館. 2003 ; 201 : 31-41.

JMLA のコンソーシアムによる電子ジャーナル購入および分担購入の現状について、価格を含め詳細に述べられ、問題点が指摘されている。

電子ジャーナルが図書館サービスに与える影響  
小林晴子・坪内政義

医学図書館. 2003 ; 50 (3) : 218-25.

愛知医科大学医学情報センターにおける、外国雑誌購入の電子版とプリント版の選択に関する現状と、それに対する統計やアンケートがまとめられている。

「電子ジャーナル」出版社アンケート調査結果

報告

医学図書館. 2003 ; 50 (3) : 232-51.

電子ジャーナルを提供している出版社・代理店に対するアンケート結果。登録手続や価格、アーカイブやILLなど興味深い質問項目が多く、出版社側もていねいに回答している。

著作権

公共貸与権と補償金制度について

三田誠広

図書館雑誌. 2003 ; 97 (9) : 641-3.

国家基金による著作者への補償金制度を提唱。また複本についても対策が必要とする。日本文藝家協会常務理事であり、影響力は大きく、動向を押さえておきたい。同著者の「図書館への私の提言」(勁草書房)が8月に出ている。

- 文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。
- 「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。
- 興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。